



NPO法人  
**有終支援いのちの山彦電話**

**いのちの山彦電話 これまでの歩み**

- 1990年、有終支援いのちの山彦電話は、無償ボランティアによる傾聴電話として開設されました。
- 2000年、10周年事業として「36時間連続電話相談」を実施し、記念誌を発行しました。
- 2003年、特定非営利活動法人(NPO)の認証を受けました。
- 2010年、20周年事業として記念誌発行、講演会を開催しました。
- 2012年、東日本大震災支援「東北プロジェクト」を始動し、現地への視察・広報活動を行ないました。
- 2013年、東北支援事業としてフリーダイヤルによる傾聴電話を開設しました。  
(携帯電話の普及により利用者が減少し、2020年に廃止しました。東北からの電話は現在も続いています)
- 2016年、東京都地域自殺対策強化補助事業として認可されました。  
9月と3月は月～木・金・土・日曜・祝日の12時～20時(金は22時まで)で、全日対応しました。
- 2017年、NPO法の改正により定款を改正、新たな認証を受けました。
- 2020年、こころといのちの相談・支援東京ネットワーク相談窓口に掲載されました。



**本会の活動をご支援ください**

本会は相談員の会費、および、皆様からのご支援により活動・運営しております。活動へのご協力、ご寄付をお願いいたします。

賛助会員(この活動に賛同して下さる方):年会費3,000円  
ご寄付:任意

◆郵便振込み口座

口座名 いのちの山彦電話  
口座番号 00130-2-538093

◇銀行振込み口座

三菱UFJ銀行 千駄木支店  
普通預金 口座番号 0438849  
口座名義  
トクヒ)ユウシュウシエンイノチノヤマビコデンワ

**NPO法人 有終支援いのちの山彦電話**

事務用電話 FAX 03-3842-5312

メールアドレス  
inochino.yamabiko@gmail.com

ホームページ  
<https://inochi-no-yamabiko.jimdofree.com>



傾聴電話



ひとりぼっちで  
悩まないで…

**TEL:03-3842-5311**

相談無料・匿名・秘密厳守

NPO法人  
**有終支援いのちの山彦電話**

※特定の宗教・企業とは関係ありません



通年は火・水・金・土 12時～20時

東京都地域自殺対策強化補助事業実施

9月と3月は、火・水・金・土・日・祝日  
12時～20時に電話を受けています。(月・木は休み)

こんなこと  
人に話せない…

人間関係が  
うまくいかなくて…

心身ともに  
疲れてしまって…

人には  
知られたくない…

## ひとりぼっちで悩まないで…

心に閉じ込めている思いを聴かせてください

希望がもてない…

生きているのが  
つらい…

身近に  
話せる人がいない…

やまびこ  
「はい、いのちの山彦電話です。」

お電話ください

📞 03-3842-5311

通年:火・水・金・土 12時～20時

9月と3月の自殺対策強化月間:火・水・金・土・日・祝日 12時～20時



### ●実施した公開講演会

- 1991年 「生きること 死ぬこと」無着成恭氏
- 1992年 「病院で死ぬということ」山崎章郎氏
- 1994年 「がんと知って生きる」柴田高志氏
- 1997年 「日本に医療はない」ト部文麿氏
- 2003年 「冬は雪 春は花」田中正哉氏
- 2004年 「病むところ、悩むところに向き合う  
わたしたち」高橋和巳氏
- 2006年 「がんでも わたしは元気  
～ ゆうこの ゆっくり日記」絵門ゆう子氏
- 2010年 「響き合うところ～悩める人に寄り添って」  
アルフォンスデーケン氏
- 2012年 「がんと向き合って  
～ 病の体験と傾聴への関心」上野 創氏
- 2014年 「トレット症候群と生きて」  
～ 弾き語りライブ MAC 原野 誠氏

### やまびこの傾聴電話とは？

- ◆特定の価値観にとらわれず、一期一会を大切にこころの悩みをゆっくりと聴かせていただきます。
- ◆医療相談や専門的なことにお答えする電話ではありません。
- ◆相談料無料・匿名・秘密厳守です。

### ボランティア相談員募集

メール、または、事務用電話  
へお問い合わせください